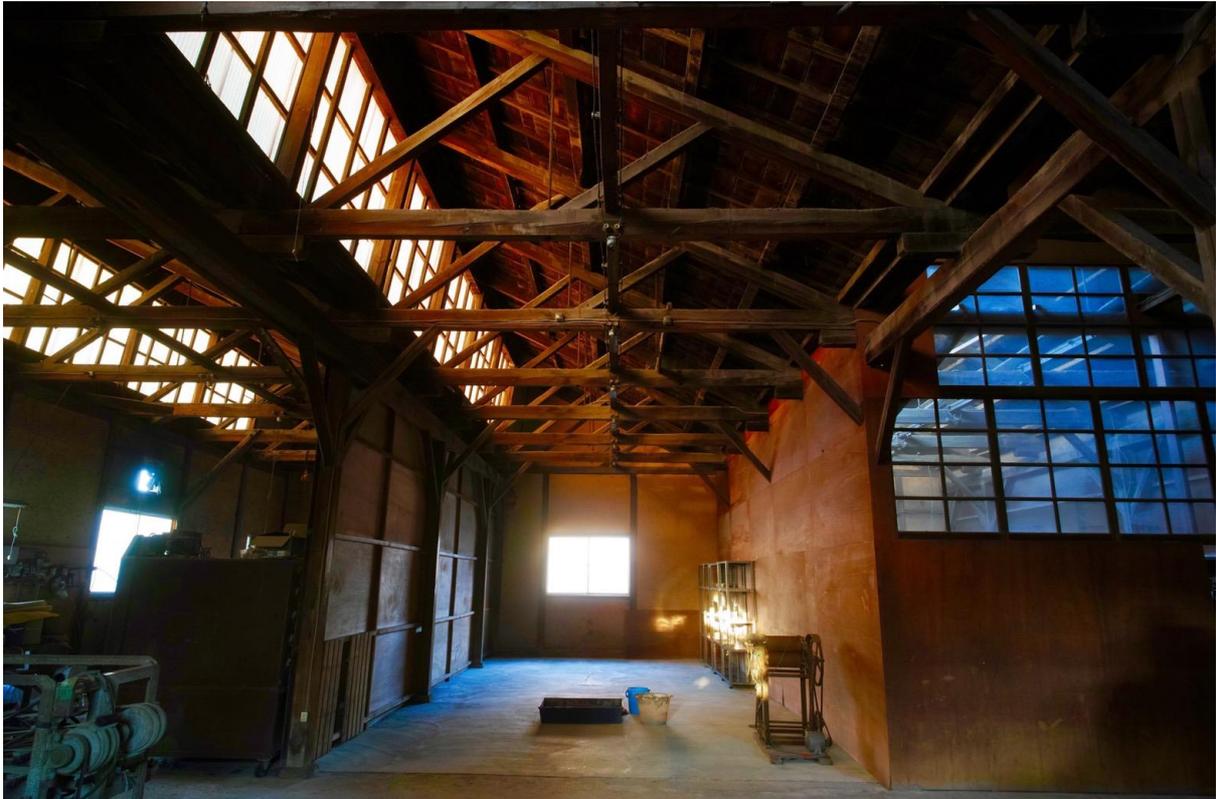


## 企画書「場所のリハビリ」



### 所在地

岡山県倉敷市茶屋町早沖76(有限会社沖宗)

### 共同主催

溝手久弥： 有限会社沖宗代表

柳楽晃太郎： 表現したい

藤田龍平： 図画工作

### 参画予定

筒井彩（ふくやま美術館学芸員）：マネージメント

### 活動概要

これは工場の場所としての機能や目的とそこに関わる人のものづくりの気持ちのリハビリを目的にして、掃除、整備、制作、地域住民への周知という一連の活動自体を作品として表現するものです。

### 企画主旨

これは岡山県の早沖にある有限会社沖宗のノコギリ屋根の工場を舞台に、そこに関わる人と場所が本来持っていた機能や目的に注目し、それを表現の力を借りて再び取り戻していくための芸術活動です。タイトルにリノベーションではなくリハビリを選んだ理由は、この活動が場所の刷新ではなく復権・復活という意識で取り組んでいること、より多くの人に活動のイメージが伝わりやすい言葉だったことです。工場の機能と目的は物を作り販売をすることです。それは創造のために考えられた空間ともいえます。その機能と目的を取り戻すため、掃除、手入れをしていきます。ここでは将来、作家の制作活動を直に見ることができます。また展示された作品を購入したり、委託制作を発注

することもできます。これは工場本来の目的と力を活かした芸術の形、新しいビジネスモデルの提案です。これらはこの場所のもつ可能性の一つです。人がものを作るには活力が必要です。ここではそんな力もリハビリしていきます。そのために工場では自然光を照明として使用します。日が昇ったら仕事をはじめ、日が沈んだら帰って自分のことをする。作業中は良く声を掛け合い、挨拶を欠かさないことで互いの関係を維持していきます。ここは人と時間と向き合うための空間になっていきます。当たり前のことですが、そのことから遠ざかりがちな現代生活に対して、もう一度その当たり前に向き合うことが、その場に関わる一人一人の活力も取り戻していくことに繋がると考えています。この活動は慈善活動や社会福祉活動ではありません。あくまで最終的な目標はこの活動で自分達の生活を成立させるための営利活動であると考えています。場所や人のリハビリを行う目的も突き詰めると自分達がより良く生きるためです。これを実践して見せてこそ活動の価値を証明することになると考えています。

## 大切なこと

美しさを作るという意味では掃除は美術であると考えています。挨拶は付き合いの基本です。リハビリは一人ではできません。その場所で働く人同士の付き合い、取り巻く環境や、ご近所さんとの付き合い、お互いを尊重しあって活動を進めて行くことが長く継続した活動を支える礎になります。

## 活動背景

私は2022年に工場自体を新しい作品として建て替えてほしいという要望で訪れました。初めて工場に入った時、ちょうど夕方で北窓から入った陽光で空間が赤く染まり時間が止まってしまった様な感覚がしました。花莫莖は岡山を代表する産業の一つでした。それが生活様式の変化で井草を使った商品の流通は次第に縮小し、その変化によって活動の手が止まってしまった状況でした。私はその場所のもつ物を作り出すための空間に可能性を感じ、掃除をしていくことでその可能性を示してみることになりました。これが本活動の始まりでした。すでに準備は始まっています。実際に掃除や挨拶を続けていくと柱や壁、窓が艶を取り戻し、場所に対しての愛着も芽生えてきました。そこに関わる人の気持ちも力を取り戻していく様子が見て取れました。この表現活動で沖宗の場所とそこに関わる人がモノ作りの面でも気持ちの面でも元気になったなどみんなが思えること、それを自分が生きていくための営利活動にしていくことが目標です。（柳楽）

## これまでの活動

- 2022年10月 掃除開始, 企画の立ち上げ, ご近所への挨拶回り  
作品（柳楽）「火葬シリーズ」を制作, 窯を立てて野焼きを実施
- 2022年11月 作品「火葬」を岡山県立美術館で展示
- 2022年12月 工場の織り機などの移動

## 活動予定

- 2023年1月 関係者への告知, 役所関係団体への告知
- 2023年2月16日 事始め「煤払い」の準備
- 2023年3月19日 煤払い～掃除

## リハビリ後の可能性

### 1：場所のリハビリを他の場所でも展開すること

沖宗と同じような悩みを抱えている場所は他にもあると考えています。今回の活動を先行事例として、それぞれの場所で行っていきことや、その考えを講義で伝えていく展開を画策しています。

## 2：美術品の販売

リハビリができればその場所を活かした自分達が生きていくための制作活動を展開していきます。現在2023年度は場所を活かしたホテルからの委託制作の実施が決定しています。

## 3：年中行事を作る

その場所を続けていくために必要な修繕や挨拶を作り人の集まる機会を作って継続していく。

### 修繕・造作予定

#### ・土壁の修繕

アドバイザーとして左官職人の田中らんに問い合わせ中（可能であれば2月中）  
イスラムモスク、土壁を1年に一度塗り直し、生命回帰

#### ・天井の配線の撤去

1月23日に下見後, mtg（藤田, 柳楽, 藤木さん同席）  
藤木工務店に頼む, 配線は全て外す, 碍子は丁寧に外して保管する

#### ・工場と窯場の小道の造作

年中行事を作る  
窯立て  
煤払い  
土壁塗り

### 制作予定

- ・壁画制作（藤田）
- ・井草と備前の土を合わせた作品の制作（柳楽）
- ・ジャカード機構を使った作品の制作（柳楽）

### 関係者略歴

#### 溝手久弥 みぞて ひさや

1994 重要無形文化財保持者 伊勢崎淳氏に師事  
2019 沖宗 代表取締役

#### 柳楽晃太郎 なぎらこうたろう

1983 岡山県生まれ  
2010 東京芸術大学大学院美術研究科 工芸専攻 染織 修了  
2010 横浜美術大学工芸領域テキスタイルデザインコース専任助手（2015まで）  
2015 文化庁新進芸術家海外研修制度 研修員 ドイツ  
2015 ルール大学ポーフム 東アジア研究科 客員博士

#### 受賞歴

2015 3331art chiyoda賞  
2016 創英「〇□△」新鋭発掘選抜展 大賞  
2019 I氏賞 奨励賞

#### 個展

2016 Stop Weaving cloth. Decide Weaving world/ Tante Yurgans Café ポーフム ドイツ  
2016 Welt Weit Weben/ Scheune Lieber ダーメ ドイツ  
2017 Stop Weaving cloth. Decide Weaving world/ Gallery Nayuta 東京 銀座

- 2017 柳楽晃太郎 織る-/ Lower Akihabara 東京 神田  
 2018 柳楽晃太郎個展 織る / 創英ギャラリー 東京 銀座  
 2018 柳楽晃太郎個展 織る / 松浦邸 岡山 白石島  
 2021 柳楽晃太郎個展 織る / Faro coffee 東京 本郷

## グループ展

- 2013 大地を包む〜繊維からの再考: ギッコンボタン〜世界一の布を織る  
 越後妻有里山現代美術館キナーレ 新潟 十日町  
 2016 Crossing Border/ GLARIE VOSS デュッセルドルフ ドイツ  
 2016 TRANS ARTS TOKYO 2016/ ミトシロバル 東京 神田  
 2019 笠岡アートブリッジ 岡山 白石島  
 2022 寺家回廊  
 2022 OUR GROUND 岡山県立美術館  
 (その他国内外で展示多数)

## 収蔵

- ハイアットセントリック銀座 東京  
 HOTEL THE MITSUI 京都  
 THE ROYALPARK HOTEL ICONIC 大阪  
 Scheune Lieb er Damme ドイツ

藤田龍平 ふじたりゅうへい

- 1979 京都市生まれ  
 2005 東京藝術大学美術学部卒業  
 2019 京都市京セラ美術館のラーニング・プログラムを担当 (現職)

## 個展

- 2009 「絵を飾るのでの心」 (plan B|東京)  
 2016 「素描・着彩・路地で・壁に・紙へ」 (explosion-tokyo|東京)  
 2017 「絵がないかへ。色のない形。残らない線。絵画の条件。」 (KOMAGOME 1-14 cas|東京)  
 2018 「絵画の条件 - 同棲」 (KOMAGOME 1-14 cas|東京)  
 2019 「空間 | 形相 | 絵画」 (TANA gallery bookself|東京)

## 主なパフォーマンス

- 2013 西原尚と共演「哲学の夕べ-客体・物・身体-」 (アンスティチュ・フランセ東京|東京)  
 2013 西原尚と共演「TWSサウンド・インスターレーション〈第三期〉」 (トキョーワンダーサイト|東京)  
 2014 西原尚と共演 (NADiff a/p/r/t|東京)  
 2014 西原尚と共演「H.F.E to Think」 (思劇場|台北)  
 2015 西原尚と共演「音と杖」 (クンストラハウス・ベタニエン|ベルリン)  
 2015 ソロパフォーマンス「Tennis Pool」 (ロードステニスコート|パリ)  
 2015 西原尚と共演「失警祭Lacking Sound Fest」 (Digital Art Center|台北)  
 2015 西原尚と共演「Light on the Homecoming-2015」 (トレジャーヒル・アーティスト・ヴィレッジ|台北)  
 2015 西原尚と共演「テクテクめぐる縁側アート: フタリマツリ」 (入谷地区の農道|宮城)  
 2015 出演多数「ピクニック形式パフォーマンスイベント 威風DoDo」 (汐入タワー周辺|東京)  
 2017 西原尚と共演 (中之条ビエンナーレ2017|群馬)  
 2017 西原尚と共演「アップデートプラネタリウム 実験と成果展」 (墨田区生涯学習センター|東京)  
 2017 西原尚と共演「春の野あしび」 (市原湖畔美術館|千葉)  
 2018 西原尚と共演「UENOYES BALLOON DAYS 2018」 (恩賜上野公園|東京)  
 2022 柳楽晃太郎, 青木亨平と共演「寺家回廊2022: 表現の準備から後片付けまで」 (寺家町|神奈川)

## 壁画

- 2017 「住吉町新井ビル305号室」 (神奈川)

## 常設作品

- 2022 「畑のこや」 (JIKE STUDIO|神奈川)